

# 佛日寺 摂津麻田藩主青木家の墓参 (令和5年4月4日)



山門



本堂



開山堂

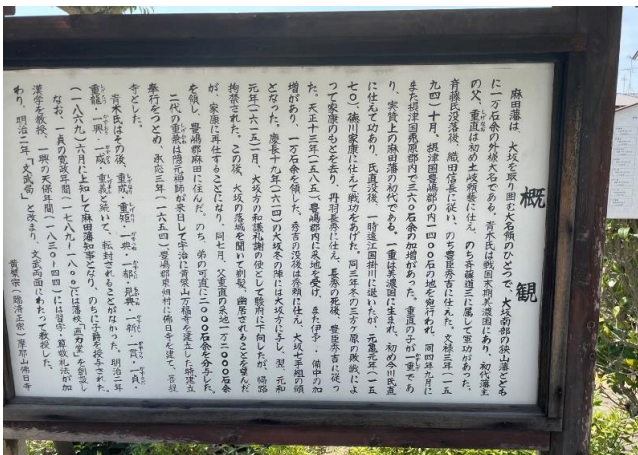
## 摂津麻田藩主青木家と重之流一色家

天正13年(1585)、豊臣(羽柴)秀吉に仕えていた摂津国の青木一重が伊予に飛領を与えられた。そして、丹後から来ていた名門一色氏として一色右馬三郎範之が代官になり統治を任された。その時に範之から重之へ改名したと考えられる。

《因みに青木一重父と重之嫡男は共に重直》

その後は大坂夏の陣(豊臣方)へ伊予の一色党として参戦するなど武勇で名をさせたが、この戦で重直・重次の嫡男(重之の孫)が戦死している。

江戸期には松山藩領になるまで外様大名の摂津麻田藩主青木家の飛領として伊予の地を任された。そして、一色家は松山藩領になってからも庄屋、明治後は各地の村長・町長を務めました。



佛日寺 概観



青木一重公



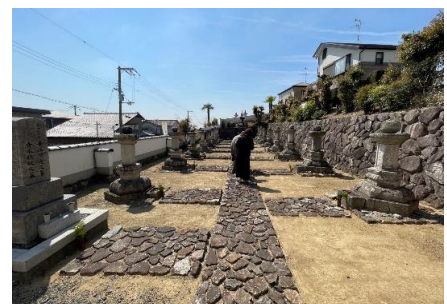
累代墓の解説板



拝領四百年記念碑



麻田藩青木一重公 拝領四百年記念樹 枝垂れ桜



麻田藩主累代の墳墓



伊弉諾神宮 (淡路市)



昼食



人丸花壇 (明石市)



備前長船刀剣博物館 (瀬戸内市)